



日本赤十字社 長崎原爆病院
JAPAN REDCROSS NAGASAKI GENBAKU HOSPITAL

研修医募集 2022

INTERN
DOCTOR
COLLECTION



+ 日本赤十字社 長崎原爆病

〒852-8511 長崎市茂里町3-15

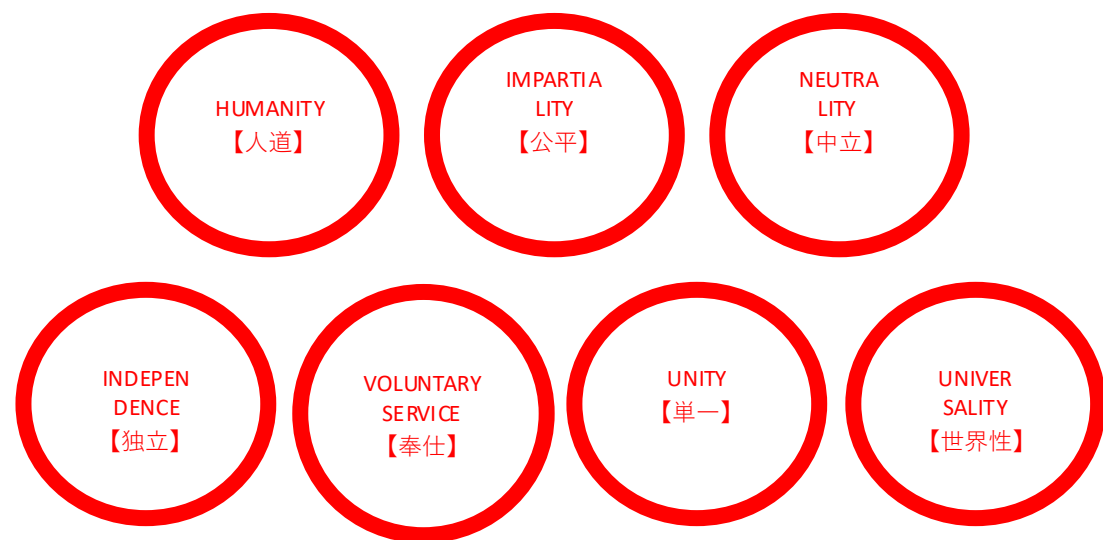
TEL.095-8471511 FAX.095-847 〇〇〇〇

<https://www.nagasaki-med.jrc>

長崎原爆病院 検索



7 The seven Fundamental Principles:



わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

研修理念

臨床研修は、医師が、医師としての人格をかん養し将来専門とする分野に関わらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう基本的な診療能力を身に付けることのできるものでなければならない。

病院の理念

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します。

病院の基本方針

1. 診療の専門性を高め、高度で良質な医療を提供します
2. 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
3. がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
4. 医療連携を促進し、救急医療をはじめ地域医療に取り組みます
5. 赤十字及び行政と連携して災害時の医療救護活動を行います
6. 教育実習病院として医療従事者の育成に努めます

日本赤十字社長崎原爆病院は、

01 赤十字ならではの文化・環境の中で

02 市中病院でしかできない臨床体験を

03 大学病院（新・鳴滝塾）との密な連携のもとに

JAPANESE RED CROSS SOCIETY

Q こんなセリフに聞き覚えはありませんか？
〈”よく耳にする”市中病院の一般的な良い点〉

- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 手技をたくさん経験できる | <input checked="" type="checkbox"/> 各科の垣根が低い |
| <input checked="" type="checkbox"/> みんな優しくてアットホーム | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数制の手厚いマンツーマン指導 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 柔軟なカリキュラム | <input checked="" type="checkbox"/> 和気あいあいとした研修医仲間 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 救急対応が充実 | <input checked="" type="checkbox"/> 自主性を尊重 |
| <input checked="" type="checkbox"/> プライマリケアが充実 | <input checked="" type="checkbox"/> 病気を診ずして人を診よ |
| <input checked="" type="checkbox"/> commom diseaseを多数経験 | <input checked="" type="checkbox"/> 楽しいレクリエーション などなど |

NEXT

市中病院として当然です！

長崎県内のどの研修病院でもそれ程の差はありません

長崎原爆病院はココが違う▶▶▶

在韓被爆者健診

■被爆をされた韓国在住の方々に対して、毎年韓国各地に健診に伺っております。

【参加条件】
長崎原爆病院基幹型研修医



熊本赤十字病院・福岡赤十字病院 ER研修

■熊本赤十字病院



■福岡赤十字病院



■当院での救急科研修中に2ヶ月間の研修を熊本赤十字病院もしくは、福岡赤十字病院にて実施することが可能です。

【参加条件】
長崎原爆病院基幹型研修医

災害救護訓練



■日赤の使命でもある「災害救護」。いつ予期せぬ災害が発生したとしても、全国の日赤関連病院と連携して災害医療を提供できるように、非常に質が高く、実践的な災害救護訓練を実施しております。

【参加条件】該当日在籍中の研修医対象

熊本大地震



広島豪雨



長崎原爆病院ならではの
イベント盛りだくさん!!

JAPANESE
RED CROSS
SOCIETY



BLS・ACLS



■2年間の研修の間に各種の資格が病院負担で取得できます。

【参加条件】長崎原爆病院基幹型研修医

日赤スポーツ大会



■全国各地にある日赤関連施設からの有志で毎年行われているスポーツ大会。九州大会を勝ち抜ければ全国大会の切符も夢ではない。

【参加条件】
該当日在籍中の研修医対象

CHANCE

他院とは異なる設立背景や歴史があるために、
医師人生を通して貴重な経験をする機会が多い!

日赤長崎原爆病院はココが違う！！

大学病院との「密な連携」

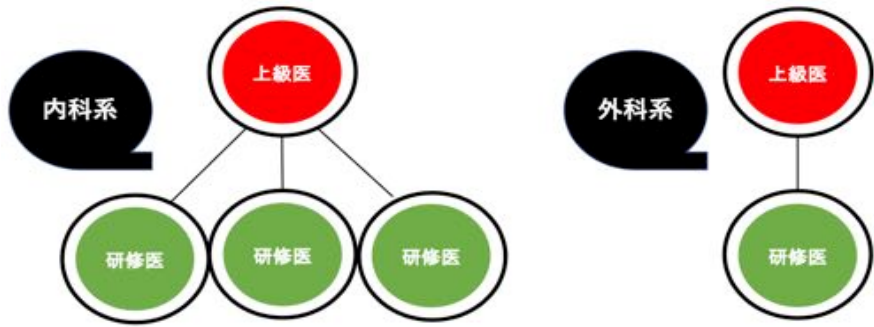
輪番日の救急対応は研修医がファーストタッチ

※輪番・・・4日に1回の長崎市内の救急当番

- 夜勤入・・・16：30～勤務
- 夜勤明・・・9：30 帰宅がルール（当院独自）



■内科系当直・外科系当直にその都度割り振られチームを組んで対応



- 上級医のフィードバックをもとに、プライマリケアを豊富に経験。
- 何科のローテートであっても輪番にはいることができるので空白が生じず継続的に成長。
- 衝撃的な臨床体験の数々があなたの体に刻まれていくことでしょう。

- ◎ トップ同士が方針を共有しており大学病院（新・鳴滝塾）との連携の良さ
- ◎ 大学病院医局員多数
- ◎ 地理的にも近いので引越しも必要ありません
- ◎ 飲み会も多数共有しています

当院で研修可能な診療科

◆内科

- ・糖尿尿・内分泌内科
- ・リウマチ・膠原病内科
- ・脳神経内科
- ◆血液内科
- ◆消化器内科
- ◆循環器内科
- ◆呼吸器内科

◆外科

- ・呼吸器外科
- ・乳腺外科
- ・消化器外科

〈選択科〉

- ◆整形外科
- ◆皮膚科
- ◆泌尿器科
- ◆眼科
- ◆耳鼻咽喉科
- ◆放射線科
- ◆麻酔科
- ◆病理診断科

〈協力病院・施設〉

- ◆救急
 - ・熊本赤十字病院
 - ・福岡赤十字病院
- ◆小児科・産婦人科
 - ・長崎大学病院
- ◆精神科
 - ・長崎大学病院
 - ・道ノ尾病院
- ◆地域医療
 - ・上五島病院
 - ・富江病院
 - ・奈留医療センター
 - ・日本赤十字社 長崎原爆諫早病院

当院概要

病床数	315床	医師数	80名（研修医含む）
平均入院患者/日	268.3名	臨床研修指導医数	45名（指導医資格取得医師）
平均在院日数	11.0日	プライマリケア 連合認定医	3名
平均外来患者数/日	501名（紹介率：74%）		
診療科	消化器内科、呼吸器内科、血液内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、婦人科、麻酔科、緩和ケア内科、放射線科、放射線治療科		

DNA 県内唯一の日赤関連研修病院 | 日赤のDNA

- 日々鍛錬しているプライマリケアを活かした先にある災害救護
- 東日本大震災、熊本地震の際も当院からいち早くDMATを派遣
- 救急車は断らない赤十字精神
- 全国レベルの日赤ネットワークを基盤に様々な交流会・勉強会が活発

〈研修医VOICE〉

- ・仲間と共に数々の困難を乗り越えて行く中で生まれる友情、確実にあります。
- ・輪番当直など自分自身で決断する機会が増えました。
- ・ハードな輪番で鍛えたくて。
- ・学生頭にガツンと衝撃を喰らったような気合の入る体験でした。
- ・夜勤前と夜勤明けは休めるためON・OFFがはっきりしています。

自分のやる気次第で
どこまでも臨床検査ができる！

▶ 手技を鍛えたいなら基幹型がオススメ!!

■研修医室■

- ・研修医専用の研修医室には電子カルテが2台と各自デスクがあります。
- ・冷蔵庫2台
- ・電子レンジ1台
- ・Wi-Fi有り



■キッズクロス保育所■

施設内に保育所あり！
安心して働けます！！

救急外来



HCU



手術室



PET-CT



検査室



多床室



スタッフステーション



長崎原爆病院
院長 谷口英樹



March 2020 Grand Opening!!



私はこれで日赤長崎原爆病院に決めました！

研修医1年次の声



病院見学で研修医の先生方が充実した研修をされているのが伝わってきました。医師とは別に備わっている研修医室ではお互いの診療科で経験したことを共有したり教え合ったりと切磋琢磨している関係が印象的でした。指導医の先生方との関係も密でアカデミックな面もありつつ消化管内視鏡、CVカテーテルなど様々な手技に挑戦できます。また、立地も市内中心部にあり救急対応では多くの症例を経験できるということも魅力に感じました。

- ・立地がいい（浦上駅から徒歩0分）
 - ・給料が高い
 - ・オンオフがはっきりしている
 - ・研修医の数が多くないので手技がたくさんできる
 - ・研修医室の雰囲気が良い
 - ・先生たちやコメディカルが優しい
 - ・ホワイト
- （時間外申請がきちんとつけられる、夜勤の分はちゃんと休みがある）
長崎原爆病院以外の選択肢はありませんでした！！



病院見学では先生方やコメディカルの皆さまがとにかく優しいという印象でした。見学の学生という立場にも関わらず、指導医の先生は見学中には事細かにご指導いただき一方で休憩中は気さくに話しかけて下さりました。お昼に研修医室に戻ると、研修医の先生方は明るく活き活きとしていました。病院全体の雰囲気が明るく、伸び伸びと研修をされているように感じました。教育指導の丁寧さと病院の明るい雰囲気が決め手でした！

実際に研修を始めてからも、見学の時の印象と変わりません。研修医同士の仲が良く、指導医の先生方やコメディカルの皆さんはとても優しいです。（しばしば看護師さんからお菓子の差し入れがあるほどの優しさです！）輪番日の救急外来や病棟での指導はとても丁寧で、研修に不安がある方でもまず大丈夫です。休日はしっかり休むことができ、ON-OFFがはっきりしていてとてもホワイトです。自信を持っておすすめできる病院なので、ぜひ一度見学にいらしてください。



先輩医師の声

日赤長崎原爆病院での研修を修了して



熊本赤十字病院 救急科勤務 3年目 福本先生

（長崎原爆病院基幹型）

私は学生の頃から救急志望だったので1年目から当直に入って二次救急対応ができる+全国的にも有名なER研修ができるという点に惹かれました。現在はその研修のご縁もあり熊本赤十字病院のERに所属しています。他にもここには書ききれないほどのたくさんの魅力があり、バランスのとれた2年間を過ごすことができました。



長崎大学病院 第二外科 3年目 小川先生

（長崎原爆病院基幹型）

私は長崎原爆病院で初期研修を終え、現在は外科医として働いています。基幹型研修の特徴としては熊本赤十字病院もしくは福岡赤十字病院で2ヶ月間救急研修を出来ることです。救急科の先生方の指導をうけて、すごく成長することが出来ます。また、当院の当直も症例数が多く、研修医がファーストタッチするので多くの経験ができると思います。日勤夜勤のシフト制でやっており、当直明けは帰宅可能ですので、体力的にも無理なく働けます。



長崎原爆病院 リウマチ・膠原病内科勤務 3年目 川上先生

（1年目：長崎大学病院 2年目：長崎原爆病院）

長崎大学病院のたすきがけで2年目を長崎原爆病院で研修しました。

2年目はcommon diseaseを広く経験し、医療の実際を身につけたいと考えていました。私は内科を専攻しましたが、その点でも長崎原爆病院は必修項目のほとんどを経験できること、救急対応を身につけることができること、地域医療や高齢者医療を経験できることなど、大きなメリットがあります。救急輪番や平日日勤帯の救急ホットラインのファーストタッチなど、初期研修医としてしばしば緊急を要する経験もありますが、上級医の先生の層も厚く安心で、おすすめの病院です。病院スタッフもとても優しく、充実した研修医生活を過ごせました。

